

北海道札幌啓成高校 2019 年度カナダ研修

第 6 日目 2020 年 3 月 5 日 報告書

早いものでカナダ研修も後半に入りました。研修期間自体はあと 6 日間あるのですが、現地でのプログラムは週末が入るため、残り 3 日間のみとなりました。

午前中は、ESL 講師、クリスティン先生の指導の下、SDG s 17 のゴールの 1 つ、「Gender Equality」をテーマにした授業が行われました。「男性より女性の方が、また女性より男性の方が優れているところはあるか？」や「家の中での男女の役割の違いは？」といった、普段の生活の中で無意識に区別されている男女差に関して、どのようなものがあるかをディスカッションし、グループで挙げてみました。また、男女によってあらかず単語が異なるものや、職業や役割で以前は男女の性別によって異なる単語を使っていたもの（Fireman/Firewomen）が、現在では性差を問わない単語に変わっている例などを学びました。

午後は、隣町 Langley にあるキリスト教系の私立大学、Trinity Western University を訪問し、ESL スタッフの Helena さんにキャンパスを案内いただきました。大学の規模は、昨日訪問したブリティッシュ・コロンビア大学の約 10 分の 1、学生数約 5000 人の小規模でアットホームな雰囲気のある大学です。Helena さんの解説をいただきながら、傘を差しながらキャンパス内を巡り、カフェテリアや図書館、学生会館などの建物を見て回りました。説明の途中、歩きながら Helena さんに質問をする生徒もおり、また、午前中の授業でも、躊躇わず発言をする生徒も増えるなど、積極的に参加する生徒が日々増えてきているように感じられました。

以上、カナダ研修 5 日目の報告となります。



上三枚：ESL クラスの風景

下二枚：Trinity Western University の見学

